

第18回 養父市国家戦略特別区域会議資料

養父市 中山間農業改革特区

すべての農地に稲穂が蘇った能座地区

令和4年2月28日

法人農地取得事業（7事業者目）

株式会社やぶの農家

法人の概要

- 【所在地】 兵庫県養父市藪崎166番地
- 【設立】 平成27年10月26日
- 【資本金】 1,500万円
- 【代表者】 代表取締役 福井 美樹男
- 【その他】 福井建設(株) 20%、(株)オーク出資 5%出資

代表者のコメント

養父農業特区の農業の担い手として、産地形成に貢献すると共に、農業土木にも取り組むことで、将来の養父市の農業の生産性の維持・向上に寄与できればと思っています。



特区特例活用メニュー

農業生産法人の役員要件の緩和（設立当時）、養父市アグリ特区保証融資制度

事業概要等

営農面積：15.2ha 雇用者数：5名

◇営農作物：加工用米、主食用米 にんにく、りんどう

大塚地区の人・農地プランの担い手として、耕作放棄地等の再生にも取り組む。

農地中間管理機構関連農地整備事業では整備後の主な担い手として地区の約7割を耕作する計画となっている。

◇特産品の産地形成

◇圃場の改善・改良（農業土木）

今後の目標

- 営農面積：16.2ha
- 売上目標900万円
- 雇用：7人



県内の米菓会社でおかきを作って頂きました。



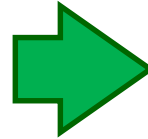
耕作放棄地の再生の様子

法人農地取得事業の活用と中山間農業の課題解決へ

法人農地取得事業の活用状況

◇ 6社が農地を取得

- ・(株)Amn ak
- ・(株)やぶの花
- ・ナカバヤシ(株)
- ・養父町開発(株)
- ・住環境システム協同組合
- ・(株)マイファームハニー



◇本件による農地取得
取得予定面積 0.21ha

7社による合計取得面積
約1.86ha

中山間農業の課題解決へ

耕作放棄地・休耕田の再生

◇これまでの取得農地の大半は従前が耕作放棄地や休耕田
⇒お荷物になろうとしている農地が生産性ある農地へ⇒農村での暮らしをより豊かに

法人農地取得事業の全国展開

◇本事業により、企業が長期的・安定的な農業経営をできる環境を整え、地域とともに将来にわたる営農を可能に ⇒ コロナ禍の影響を受けつつも、多くの企業から取得に向けた問い合わせあり。随時、地域との協議等調整、支援を実施。

◇生産コストが高い中山間農業において資本力・技術力を持った企業の農業参入が不可欠
⇒革新的農業技術の実践により、生産性向上・新商品開発へ

★法人農地取得事業の全国展開が中山間農業を価値あるものへ